

(様式72)


マーシャル試験による基準アスファルト量

工事名 _____ 請負会社名 _____
工種名 _____ 測定者 _____ 印 _____

(記号) (合材種別)
()

安定度										
フロ―値										
空隙率										
飽和度										
アスファルト量	4.0	4.5	5.0	5.5	6.0	6.5	7.0	%		
許容範囲										

注：1. それぞれの範囲を  で示し、端部にアスファルト量の数値を付記する。

許容範囲は4項をすべて満足する範囲を  で示し、端部にアスファルト量の数値を付す。

2. 上表の基準値は、密粒度の1例、種別が異なる場合は「アスファルト舗装要綱」による。

基準アスファルト量A

許容範囲の最大値 ①	%
〃 最小値 ②	%
$A = \left[\frac{\text{①} + \text{②}}{2} \right]$	%

注：アスファルト混合物の一般的な配合設計では、所要の性状を満足し切れない特殊条件のある場合は、現地の実情、過去の実績を勘案して①～Aの範囲で適宜決めること。
なお、「特殊条件」とはアスファルト舗装要綱による「特殊条件」のことである。